

「いつだって、読書日和」

10月27日から11月9日は読書週間です。

「読書の秋」に図書館で、本の世界をめぐるってみませんか？



子どもの読書活動推進

図書館では、図書館内で行う様々なイベントのほかにも、「つどいのひろば『ぼけっと』」や、「親子ぶれすて」でおはなし会、幼稚園・保育所で「出前おはなし会」を行っています。

また、各小学校を訪問し、新1年生に向けて図書館の使い方や利用カードの作り方の説明会や町内の各学校へ学校司書を派遣しています。

昨年度「第3次日野町子ども読書活動推進計画」が策定され、今年度から5年間は、この計画に従ってより一層、子どもたちに本に親しんでもらうための様々な取り組みを行っていきます。



図書館を使おう！

●本の予約・リクエスト

読みたい本が貸出中でも予約ができます。図書館にない本はリクエストもできます。古い本でも新しい本でも購入したり、全国の図書館から取り寄せして提供します。

●レファレンス（相談）サービス・郷土資料

皆さんの疑問に思ったこと、知りたいことを調べるための資料探しのお手伝い（レファレンスサービス）もしています。滋賀や日野についての本を集めた郷土資料のコーナーもあります。

●新聞・「聞蔵Ⅱ」

新聞を調べることができます。中日新聞は15年分、他の新聞も一定の期間で保存しています。また、朝日新聞記事データベースの「聞蔵Ⅱ」を導入し、『朝日新聞』、『AERA』、『週刊朝日』ニュース面、『知恵蔵』の記事を検索し、読むことができます。

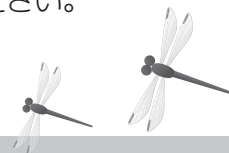
「昔こんな記事を読んだけど、もう一度読みたい」、「この事件は当時どのように報道されていたか確認したい」という時に使ってみてはいかがでしょうか。

●国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

国立国会図書館が提供する「デジタル化資料送信サービス」を利用していただけれます。これは、国立国会図書館が電子化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料で国会図書館内でしか閲覧ができなかった約131万点がインターネットで閲覧・複写（印刷）することができるものです。

利用できる資料は古いものが多いですが、使えるのは調べものだけではありません。例えば、9月末から放送のNHK連続テレビ小説『あさが来た』の主人公のモデル・広岡浅子を書いた雑誌記事や、浅子について書かれた記事が読めます。他にも、中々触れる機会の少ない戦中の本等、様々な資料を見ることができます。

これらは日野町立図書館の登録利用者であれば、いつでもインターネットコーナーで利用できます。ぜひご利用ください。



日野町立図書館開館20周年！

平成28年3月16日、日野町立図書館は、開館20周年を迎えます。

お世話になった皆さんや利用者の皆さんに感謝の気持ちを込めて、これからもより一層親しみやすい図書

館となりますよう、職員一同力を尽くします。

また、このことを記念して、来年3月に開館20周年の記念行事を予定しています。どうぞ楽しみにお待ちください。